

広報たしる

No. 365

昭和59年1月号

田代町総務課編集

1,550部発行

さあ、スタート!

昭和五十九年

あけまして

おめでどう

ございます

新しい年の始まりです。昨
年をふりかえり、一歩一歩確
実に前進できるよう、自分
の目標をしっかりとらえま
しょう。

農地総合開発事業の推進にも格段のご理解を賜り事業の遂行ができますよう切にお願い申し上げます。

一昨年より皆様に提唱いたしました一村一品運動も一村一品運動特別調査委員会の御努力により昨年末、「しいたけ」「きぬさや」「柿」の作目を選定していただきました。その内容につきましては「広報たしろ特集」を御覧下さい。町の特産物として、将来への希望がもてる本町の産業作目として育成して参りたいと思います。

皆さん私達は交通ルールを守り死亡事故「0」一五〇〇日（五十八年八月十二日）を達成しました。今年は更に死亡事故「0」二〇〇〇日（五十九年十二月二十四日）に町民総力を挙げて前進しましょう。

以上、種々述べましたが昨年一月二十八日全国町村会より、田代町が自治優秀町として栄ある表彰を授与されました。

又、県農村振興大会に於いて花瀬地区が村づくり優良地区として知事賞が授与されました。これひとえに田代町の村づくり運動が確実にその成

果を挙げている結果と考えます。

私共は今後、益々一致協力して明るく豊かで活力に満ちた住みよい村づくりに邁進いたしたいと思ひます。

過ぎし昭和五十八年の回顧と反省の上に立ち、初心に返って昭和五十九年への考え方の一端を申し上げまして新年のごあいさつといたします。

新年のあいさつ

田代町議会議長 右田 始

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、皆様の御健康を心からお祝い申し上げます。

国におきましては、新しい政局により、行政改革、財政再建をもとに、いろいろな施策がうちだされるところで、この波及が考えられます。

私達地方議会の責任は益々重くなつてまいります。わが田代町も、猪鹿倉町長を中心に、産業経済、福祉の

向上を図る町政、諸施策に積極的に推進いたしてまいります。

昨年は、大きな台風の接近もなく農作物、水稲、茶、葉たばこなど平年作でありましたが、キヌサヤにおきまして気象関係のため病害が心配されました。しかしその被害も最小限度に、くい止ることができましたことは、誠に御同慶にたえない次第であります。

特に昨年は、第三期山村振興農林漁業対策事業池野後地区圃場整備、小梅枝簡易給水施設、地区再編農業構造改善事業華尾地区松崎工区圃場整備中尾連絡道整備、拠点地区村づくり整備事業、山ノ口地区圃場整備、川路八重線改良舗装、その他各種事業も順調に進められております。

今年も明るく住みよい豊かな、明日に伸びる村づくりをめざして、施策がうちだされたいと思ひます。

私共議会といたしましても町民の皆様への付託にこたえるため研鑽をかさね、最大の努力を傾注する所存であります。今年の田代町が、幸せに恵まれた良い年でありますことをお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。昭和五十九年元旦

畜産基地建設事業 入植者募集！

事業費の負担区分

垂水市、大根占、根占、田代町の一市三町で行なう畜産基地建設事業肝属第二区域は昭和五十八年より六十二年までの五ヶ年間約五十八億円の事業費で実施されます。田代町では、鶴岡、長野、久木野内ノ牧の四団地で総面積百二十ヘクタール実施しますが、そのうち長野、内ノ牧で町有地が約六十ヘクタールあります。

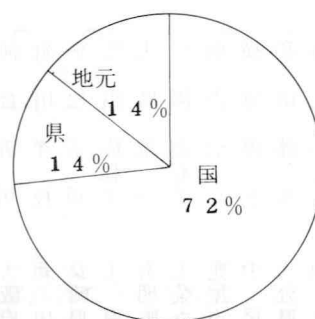
事業の内容は、畜産で自立できる農家の育成及び複合経営における畜産の規模拡大のために、草地の造成や畜舎サイロ等の施設、畜産物の集出荷や飼料等の運搬に必要な道路等の整備、農機具の導入などです。また希望される農家には、二十坪が限度の看視舎が団地内に建設されます。

事業費の負担の割合、町有地で考えられる経営体は下表のとおりです。

町有地に入植を希望される方は、経済課で事業の内容について説明を聞いたらうえて、二月二十日までに申し込んで下さい。

肉用牛	繁殖経営	50頭
	繁殖経営	30頭
	繁殖経営	10頭
	繁殖経営	繁殖20頭+肥育50頭
豚	肥育経営	100頭
	繁殖経営	50頭
ブイラ	繁殖経営	50頭
	繁殖経営	24,000羽

※公共施設は町で負担 経営体



活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり



田代町長 猪鹿倉 義則

町民の皆様、明けましておめでとうございませう。

輝かしい昭和五十九年の新春をことほぎ、町民の皆様の限りない御繁栄をお祝いできますことを御同慶に存じます。

旧年中は町議会をはじめ各種機関団体ならびに町民各位の種々な御指導、御助言を賜り確実な町政の発展を期し得ましたことを心から感謝申し上げます。

さて、過ぎ去りし昭和五十八年は農林業を主軸とする本町にとりましては大きな災害もなく、気象条件は一応恵まれた年であつたと考えますがアメリカをはじめ諸外国からの牛肉、オレンジ等、農畜産物の輸入自由化の問題が起り仔牛価格をはじめ各種農産物の価格は依然として低迷を続けています。

又、木材価格も景気不況の影響と住宅構造等の問題、すなわち木造建築の伸びなやみなど悪条件が重なり安値が続

き農山村を取りまく経済情勢はまことにきびしいものがあります。

このような状況のなかで昭和五十八年農林産物販売実績をみますと、ほとんど昭和五十七年と同額の三十億円余りでありましたが台風被害もなかった年に何故にこのような指数がでるのか？理由は仔牛に於いては輸入自由化の問題とあわせて不況の波をもろにかぶり販売頭数は目標（九百頭）に達したものの販売価格では対前年比八二・五％、ブロイラーは対前年比九五・七％、養蚕が対前年比八一％、木材（素材、パルプ材）は対前年比六〇％と誠に惨々たる有様であります。おしい米の銘柄「田代米」の早期水稲は田植後四月下旬から五月上旬にかけて多雨のため初期分けつが少なかつたが五月中旬以降、高温多照に恵まれ分けつが盛んとなつて穂数が確保でき八月十四、十五日の台風の影響もなく順調な生育となり早期水稲で前年対比一〇・五％、普通水稲で一三五％、肉豚仔豚一六〇％、茶においては四月下旬

の異常高温、多雨による異状成長と一昨年の晩霜害による樹勢の回復のおくれなどで品質低下による単価減もありましたが前年比一四八％、花卉で一〇二％と増収の部門もありました。野菜では昨年比八四・五％でありましたが昭和五十八年重点作物として奨励いたしましたキヌサヤは面積、販売額ともに二倍にのび、ユリキク等が面積で二倍にのびてきていますことは今後の振興作目として大いに期待されるものと確信いたしております。

昭和五十八年は不況の波にさらされながら産業振興、過疎からの脱却を目指し、町民の生活の安定と福祉の充実のため五十八会計年度も種々な事業を積極的に推進して参りましたが順調に進歩いたしております。これもひとえに皆様方の御協力の賜と存じ厚く御礼を申し上げます。

主な事業を御紹介を申し上げますと、第三期農山村振興対策事業による池野後地区の水田は場整備事業、小梅枝地区の簡易給水施設、花瀬公園内に農産物直売所の設置、新

農業構造改善事業により中尾の松崎地区水田は場整備事業中尾地区の集落道開設、新田地区の暗渠排水事業、更に桜島降灰対策事業により表木地区貯桑施設、早瀬地内と猪鹿倉地内にサイロ設置、県が提唱しています農村振興運動村づくり事業として、池野地内にビニールハウス、並びに集会施設の改修、瀬戸口地内に防火水槽の設置等を実施しています。

又、地域特産茶営農団地整備事業を導入して長尾茶団地に防霜施設の設置、第二期農村基盤総合整備事業により大原地内の水田は場整備や集落道、農道、生活用排水施設等の整備を昭和五十八年度より着工することになりました。

県単農道整備事業により折小野、稲尾、重岳の三地区の改良舗装、その他水力発電所周辺地区整備事業により池野、久木野の舗装並びに町単独事業により町道六線の舗装や単独農林道整備事業により道路基盤の整備をすすめて参りました。

更に五十八年度より団体営

は場整備事業による表木の作ケ平地区、畜産基地事業が鶴岡地区は場整備事業も着工の運びになりました。

福祉関係では高令者の方々が長い間、要望されました福祉バスも購入され老人の社会奉仕をはじめ、地域づくりに積極的に活用されています。

以上、事業の概要を申し上げますが御存知のように、国はさきの第百臨時国会において行政改革関連法を成立されました。今後、行政改革の旗印のもと農林業をはじめ、商工業や福祉政策に鋭いメスを加えられるものと覚悟いたしました。

私達は、明るく豊かな町づくりを目標に町民の英知と総力を結集して、県が提唱する農村振興運動を基調として、昭和五十九年度も農林業、商工業、福祉の諸施策を積極的に町民の皆様と共に取り組んで参りたい所存でありますので町民各位の一層の御理解と御協力を申し上げます。

又、昨年十月から十一月にかけて地区毎の部落座談会での御意見、御要望に対しましては最善の努力を傾注する覚悟であります。その節、説明申し上げました肝属南部国営（次項へつづく）

昭和58年主なできごと



県知事賞受賞の花瀬地区代表

- 農村振興運動の優良地区として、花瀬地区が県知事表彰を受ける。
- 村づくり一村一品運動の作物が決まる。柿・しいたけ・キヌサヤ
- 畜産基地建設事業鶴園工区着工
- 表木農業研修センター完成 (5.8.3.19)
- 「知事と村づくりを語る会」田代町で実施 (5.8.8.23~24)
- 山ノ口地区団体営圃場整備事業着工
- 農村基盤総合整備事業大原地区着工
- 折小野地区圃場整備事業完了
- 簡易水道施設完成～新田・折小野・原沢各地区
- 新しく老人福祉バスを購入
- 朝倉己之助さん100歳を迎え、総理大臣より祝状及び記念品を贈られる。
- 新生児児童委員決まる。

任期一昭和58年12月1日～昭和61年11月30日まで

井手籠 親・竹ノ内 嫡 夫
有里 虎 二・山 元 砂 雄
岩下 亨・新村 フ ミ
久保 ク ミ・野 本 清
林 正 美



「県少年の船」の出発風景

一般行政

- 猪鹿倉義則氏、無投票で町長選挙3期目当選

昭和22年以来、36年ぶりに選挙の多い年となる。

- 4.10 一県議会議員選挙
- 4.24 一町議会議員選挙
- 6.26 一参議院議員選挙
- 12.18 一衆議院議員選挙
- 12.27 一町長選挙 (無投票)

- 全国町村会表彰を受ける。～県内では田代町と桜島町のみ受賞

- 田代町収入役選任

収入役 中原正美氏 (5.8.7.1付)
南園 貢氏退職 (5.8.6.30付)

- 田代町振興大会実施 (5.8.11.20)

- 田代町交通安全母の会結成 (5.8.11.11)

- 田代町交通死亡事故「0」

1500日達成 昭和58年8月12日



100歳を迎えられた朝倉己之助さん

教育

- PTA活動研究公開 (南部地区PTA研修会)
- 町芸能祭の開催 (寄席芸人公演)
- 青少年健全育成事業の推進 (青少年読書教室・青少年教室・モデル子ども会の指定)
- 中学二年生相互練成キャンプ (霧島青年の家・高千穂の峰登山へ)
- 青年団県青年大会ソフトボール優勝 バレーボール3位
- 県「少年の船」参加 (青年・高校生・中学生11名)
- 第1回町民体力づくりマラソン大会 (3km・5km)
- ジャズダンス教室の開設 (麓地区・大原地区)
- 青壮年体力テストの実施 (健康管理への意識を高める)
- 田代小学校アスレチック設置 (山坂達者な子どもを育てる)

新成人になって



徳永 みち子

二十歳になり、年月の流れの早さに驚いてしまいます。しかし、何よりも先に思うことは、今日までの成長を見守ってくれた親や回りの人々に感謝しなければなりません。

成人式を迎え大人への仲間入りをしたいといううす快気持は裏腹に、二十世紀の社会を担うのは、私たちの世代だと考えます。

二十歳となり、多くの権利や義務を得、大人としての第一歩を踏み出しました。しかし、まだ未熟で経験不足な点も多くありますので、一つ一つの物事に責任を持ち秩序ある行動を取りたいと思います。

そのためには、できるだけ多くの人と接し、上司や先輩方からの助言や忠告を、素直に受け入れるとともに、自分のおかれている立場や思想などを、客観的に見直す時間を作りだし、常に自己を研鑽する必要があります。

近年、科学技術の発展や、ニューメディアの進歩につれ、機械化が進み、ややもすれば人と人のふれあいが、失われがちになります。

公共の仕事に携っている以上、機械的な事務処理で終るのではなく、お客様とのコミュニケーションを大切にしたい。

自分自身に与えられた権利と課せられた義務責任を自覚して、一人歩きできるような人間に成長したいと思っています。(大隅大原郵便局勤務)



柳田 学

大隅肝属地区消防組合 消防職員採用要綱

- (一) 現在、消防職員として勤務している者であり且つ消防組合管轄内に居住する者
- (二) 採用の時期 昭和五十九年四月一日
- (三) 採用の方法 筆記試験(一般教養と消防業務・作文)
- (四) 採用試験の時期 昭和五十九年一月二十日
- (五) 受験資格 高校卒業程度以上
- (六) 採用予定者 若干名
- (七) 申込先 千八百三 鹿屋市新川町 五七四三番地 大隅肝属地区消防組合 総務課
- (八) 申込 昭和五十九年一月十日 申込 切 (郵便受付消印有効)

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

人口のうごき

基本台帳人口	前月との増減
58年12月1日現在	
男	2,105人 △6人
女	2,295人 △8人
計	4,400人 △14人
世帯数	1,470戸 0戸

今年強く叫ばれている青少年の健全育成につきましては各種団体、機関においても積極的に取り組んでいただいております。特に、高父母連、町子連においては、数々の事業を通して育成に努力していただき成果をあげておられます。

今年強く叫ばれている青少年の健全育成につきましては各種団体、機関においても積極的に取り組んでいただいております。特に、高父母連、町子連においては、数々の事業を通して育成に努力していただき成果をあげておられます。



教育長 池田 一雄

新年を迎えて

輝かしい新春を心からお祝い申し上げます。

明けまして
おめでと
うござい

民俗資料収集に協力する
町教育委員会では、昔の
人々が日常生活に使って
いた古い道具類を収集して
保存しようとしていま
子語りを人々の生活の重
要なものと見て、自分
の近くにあるもの
を、ご連絡ください

また、町P連においては
昨年南部地区PTA研究会の
公開を本町において開催し
いただき、その成果には多
大の好評をいただきました。
青少年の健全育成につ
きましては町民全部の方
々の一層の協力をお願い
します。

また、町P連においては
昨年南部地区PTA研究会の
公開を本町において開催し
いただき、その成果には多
大の好評をいただきました。
青少年の健全育成につ
きましては町民全部の方
々の一層の協力をお願い
します。

最近の青少年非行の実態を
考えるとき、子どもたちを健
全に育てるためには、町民
すべてが関心をもち、どの
地域社会の一員、自分の子
どもという意識で住民総
ぐるみで取り組んでいか
なければならぬという事
態になってきています。

こうした事態に対応するた
め、あすの田代を創る町民運
動推進協議会青少年健全育
成部のメンバーを中心とし
て青少年自立自興運動推進
町民協議会が発足し、去
る12月8日
第一回目の会議を開きまし
た。



地域ぐるみで健全育成を
青少年自立自興運動推進町民協議会

3 企画指導部
各種団体が活動しやすいよ
うに相談に応じていく。
第3土曜日の活動の推進
。異年齢集団活動の推進
。地域行事への積極的参加
。指導者研修会の推進
。学習相談所開設（町教委）
。町民の皆様の皆様方へ
おしこくください。

子どもたちに有害な環境を
取り除き、町民ぐるみで愛
のかけ運動をすすめる。
。人の子も自分の子と同じ
ように注意し合う雰囲気
を盛り上げる。
。危険場所等の点検活動の
実施（長期休業中）
。子どもたちを地域行事に
積極的に参加させる。

で、三つの部会に分かれて
話し合いがなされました。
今後町民の皆様の理解
とご協力をお願いします。
※各部の今後の計画
1 普及啓発部会
地域ぐるみで青少年を健全
に育てようという気風づく
りをすすめるために
。町内三ヶ所に看板の設置
。チラシを作成し全戸に配
布。
。標語を町民から募集する。
2 環境整備部
子どもたちに有害な環境を
取り除き、町民ぐるみで愛
のかけ運動をすすめる。
。人の子も自分の子と同じ
ように注意し合う雰囲気
を盛り上げる。
。危険場所等の点検活動の
実施（長期休業中）
。子どもたちを地域行事に
積極的に参加させる。

役 職 一 覧

会 長	中原 操	副会長	前之園良輝
普及啓発部長	岩崎 美義	副部長	加治屋 休
環境整備部長	富尾 一己	副部長	川前 徳夫
企画指導部長	福山 福蔵	副部長	竹之内 嫡夫

郷土誌学習教室

本町の歴史や文化財等の様
子について学習しようとした
郷土誌学習教室が始まりました。
根占町の神田三男先生を講
師にお願いで、毎週の木曜
日の夜熱心に学習しています。
残り三回の学習日程は次の
ようになっています。関心の
あられる方はどうぞお越し
ください。（一月十二・十九・
二十六日）



熱心に学習！

教育だより

全国俳句展より 大原中学校
秀逸 改築のほのかに香る木のにおい
三年 神田加代子

入選 波打ちぎわの海を見つめて夏が行く
三年 嶋児和代

入選 柿の実を見ながら帰る通学路
三年 田畑泰志

佳作 木枯らしの終わる頃には進路決まる
三年 帖地いづみ

顔出せば角から寄りつく牛の世話
三年 鮎川和明

押し合った山の間に日が昇る
二年 野本隆幸

雪どけを待てず芽を出すふきのとう
二年 那須一成

そよそよと風が緑をつれてくる
一年 大原里美

荒瀬山雪がかかりて姿消え
一年 松ノ下隆

Happy New Year!



大原中3年 永野公作

去る11月13日（日）寒空の
下、両親参観日にとり入れ祭
りが行われました。
前日よりPTA会員の方々
により準備された道具を設
置したり、餅米をむす準備を
したり、子どもたちよりもお父
さんお母さんの方が大忙し
である。早い人は、朝七時半
頃より来てくださり、餅つき
の合間に授業参観に各教室を
走り回っておられました。子
どもたちは、授業を受けてい
ても外の子が気にかかるら
しくなかなか落ち着かない
うであった。
そうするうちに、餅米も蒸
し上がり二校時は一・三・五
年生、三校時には、二・四・



センターが事前に準備してく
ださった副食やミカンなど
一緒に焼き上がったばかりの
餅をみんなとつてもおいし
うに食べていた。
屋敷が終ると体育館で仲

六年生と分かれて子どもたち
の餅つきが始まった。三台の
臼に各学年毎に分かれ、お父
さんお母さんの手を借りて、
大きな杵をやつとのこと持
ち上げながら餅をつき終る
ときは丸める作業である。
お母さん方がちぎってく
ださった餅をお母さん方の手
つきを真似ながら、手や顔に
取り粉をつけて、一生懸命丸
めていた。傍らでは、炭火を
起こしお父さんたちが餅や
きを始められ、学校中にこん
がり焼けた餅の甘い芳しい香
りが満ち満ちていた。
昼食は、全員体育館に集合
して親子で餅を食べた。給食

し農園の体験作文発表が行わ
れた。みんな一番思い出に残
っていることや、つらかった
ことなど、6月13日に田植え
をしてから脱穀の時までのこ
とが印象深く書かれていた。
最後は、校庭でのみこしか
つぎと、豊年おどりである。
五・六年生が、創意の時間
や放課後を利用してつくった
おみこしを全員で一緒にな
ってかき校庭をねり歩いた。
今年は六年生の化粧行列も
飛び出し、一同を笑いの渦に
巻き込んだ。踊りは、田代音
頭と豊年どんとこいの二曲を
お母さん方も踊りの輪に混
じって一緒に踊った。
これで、今年の仲よし農園
作業の全ての活動を終了した。
子どもたちの本心に嬉しそ
うな満足した様子を見せし
て、夜は先生方とPTA会員
との懇親会が開かれ、焼酎も
かねてより量も多くみんな満
足して家路についた。
冬休みの生活のきまり
①外出時の服装
町内は子どもらしい服装で
町外は、制服、制帽で
②自転車は町外までいかない
③電線の近くでタコ上げをし
ない。

明るく住みよい生活環境づくりをしよう

町生活学校運動対話集会開催 12月10日



対話集会白熱！

生活学校とは、町内に住む婦人たちが日常生活の中から生ずる課題について学習し、関係者及び団体との対話によって自ら解決していこうとするものです。私たちの田代町にも本年度開設され、各地域婦人会の会長さんたちがメンバーとなって、第一回目の対話集会を開催しました。

今回は、前々から町婦人会としても取り組んできたゴミ収集に関して、事前にアンケート調査を実施し、ゴミ収集担当者、小組合長の代表者、ゴミ焼却場の担当者、行政担当者を招いて集会は始まりました。

身近な問題でもあり、活発

な意見交換がなされ、つぎのような事が決まりました。

○ゲートボール場のゴミの出し方を指導する。
○ゴミ箱の設置を小組合で取り組む。

○指定日時以外にゴミを出す人へは、指導していく。
○ゴミの区分けの仕方について啓もうしていく。

○焼却場の見学を進める
このように、生活学校は身近で具体的な困っている問題を婦人自ら自立自興の精神で解決して、明るい地域社会にしようとするものです。

今後の活躍を期待します。

青少年団体育成者研修会



峯崎所長講演風景

各地域子ども会育成者正副会長及び高父母連部落役員の総勢130人余りが集まり、冬休みを前にした研修会が実施されました。

初めに、肝属教育事務所の峯崎隆男所長の講話があり、高度成長のひずみで派生してきた青少年非行問題にふれながら、どの子も非行に走る要素を持っているが、それが発生しないのは家庭及び社会が健全であるからだと家庭教育と地域ぐるみの健全育成を訴えられました。

続いて、町子連、高父母連に分かれてそれぞれの取り組みについて分科会を開きました。その中で、各団体の取り組みの仕方や冬休みの行事等について話し合いがなされました。

地区スポーツ少年団交歓大会

12月11日、高山町で肝属地区スポーツ少年団交歓大会が開催されました。本町からは田代サッカー6名、大原小剣道15名が町代表として参加しました。

北西の強風の中、各市町入り混ってチームを編成し、7キロコースのオリエンテーリングに挑戦しました。ポイント探しに一生懸命でした。

スポーツ教室生募集

昭和58年度の後期スポーツ教室を次の通り開設します。

申込み締切り日を1月10日までとします。定員がありますので早目に電話で教育委員会へ申込んでください。

△レクリエーション教室▽

○対象者 町内一般男女

○定員 30名まで

○場所 町開発センター

○開設日 1月18日(水)

週一回

○講師 山下敏郎他レク協会より招く

※この教室はレク指導者認定講習も兼ね資格が取れます。

△バレーボール教室▽

○対象者 大原地区男女

○場所 大原中体育館

○開設日 1月17日(火)

週一回

○講師 浪瀬幸雄他



開会式風景

ファミリー歩こう大会 90名参加



中尾～新田付近

去る12月4日あすの田代を創る町民運動推進協議会のたくましい心身づくり部会が主催して、第3回サンライフファミリー歩こう大会が実施されました。

大原小に集合した家族グループ、子ども会グループ等総勢90名は出発前の注意を受け元気でスタートした。

途中、文化財保護審議委員の川元先生の案内で文化財めぐりをしたり、空カン拾いをしたりして、12時すぎに全員無事完歩しました。

体力づくりと家族、グループのふれ合いをねらった大会でしたが、昨年より家族参加が増えてにぎやかでした。